

□特 集

平成 28 年人口動態統計（概数）の概要

合計特殊出生率が 0.01 ポイント低下

—全国は 0.01 ポイント低下—

悪性新生物（がん）・心疾患による死亡率が上昇

—悪性新生物による死亡が、総死亡数に占める割合の 30%を超える—

自然減少数は昨年に引き続き 5 千人を超える

—自然増減率は 0.2 ポイント低下、依然として自然減少が続く—

府健康福祉総務課

はじめに

人口動態統計は、出生・死亡・婚姻・離婚及び死産の 5 種類の「人口動態事象」について、その実態を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的として実施されています。

出生、死亡、婚姻及び離婚については、「戸籍法」による届出書から、死産については、「死産の届出に関する規程」による届書等から、その届出を受けた市区町村長が調査票を作成します。

これらの調査票は、保健所長、都道府県を經由し、厚生労働省に提出されます。

厚生労働省では、これらの調査票の毎月分及び年間分を集計して、人口動態統計月報（概数）、人口動態統計年報として公表しています。

この概要は、平成 28 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの間における京都府分について取りまとめたもので、数値は概数です。

1 出生

—出生数は前年より減少、

出生率は 0.1 ポイント低下—

平成 28 年の出生数は、1 万 9327 人で前年より 335 人減少しました。

出生率（人口千対）は 7.6 で、前年に比べ 0.1 ポイント低下しました。

出生数の推移をみると、第 1 次ベビーブーム期（昭和 22 年～ 24 年）の団塊の世代が誕生した時期は 5 万人台で推移していましたが、その後急激に減少し、昭和 32 年には 2 万 6688 人まで減少しました。その後、昭和 41 年（ひのえうまの年）を除いて増加に転じ、昭和 48 年には第 2 次ベビーブーム期のピークを迎えましたが、以後減少傾向が続いています。（表 1、図 1）

表 1 人口動態総覧、対前年比較

	実 数					率		率（全国）	
	平成 28 年	平成 27 年	増 減	増減割合(%)	平均発生間隔	平成 28 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 27 年
出 生	19,327	19,662	△ 335	△ 1.7	27 分 11 秒	7.6	7.7	7.8	8.0
死 亡	25,850	25,495	355	1.4	20 分 19 秒	10.1	9.9	10.5	10.3
（乳児死亡）	41	50	△ 9	△ 18.0	213 時間 39 分	2.1	2.5	2.0	1.9
（新生児死亡）	21	31	△ 10	△ 32.3	417 時間 8 分	1.1	1.6	0.9	0.9
自 然 増 減	△ 6,523	△ 5,833	△ 690	11.8	…	△ 2.5	△ 2.3	△ 2.6	△ 2.3
死 産	401	427	△ 26	△ 6.1	21 時間 50 分	20.3	21.3	21.0	22.0
婚 姻	12,142	12,458	△ 316	△ 2.5	43 分 17 秒	4.7	4.9	5.0	5.1
離 婚	4,222	4,434	△ 212	△ 4.8	2 時間 4 分	1.65	1.73	1.73	1.81

注 1 平成 27 年は確定数

2 出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率は日本人人口千対、乳児・新生児死亡率は出生千対、死産率は出産（出生＋死産）千対

3 算出に用いた京都府の人口は、平成 28 年 = 2,559,000 人（平成 28 年 10 月 1 日現在・都道府県・男女別人口（日本人人口）

4 自然増減：出生数から死亡数を減じたもの

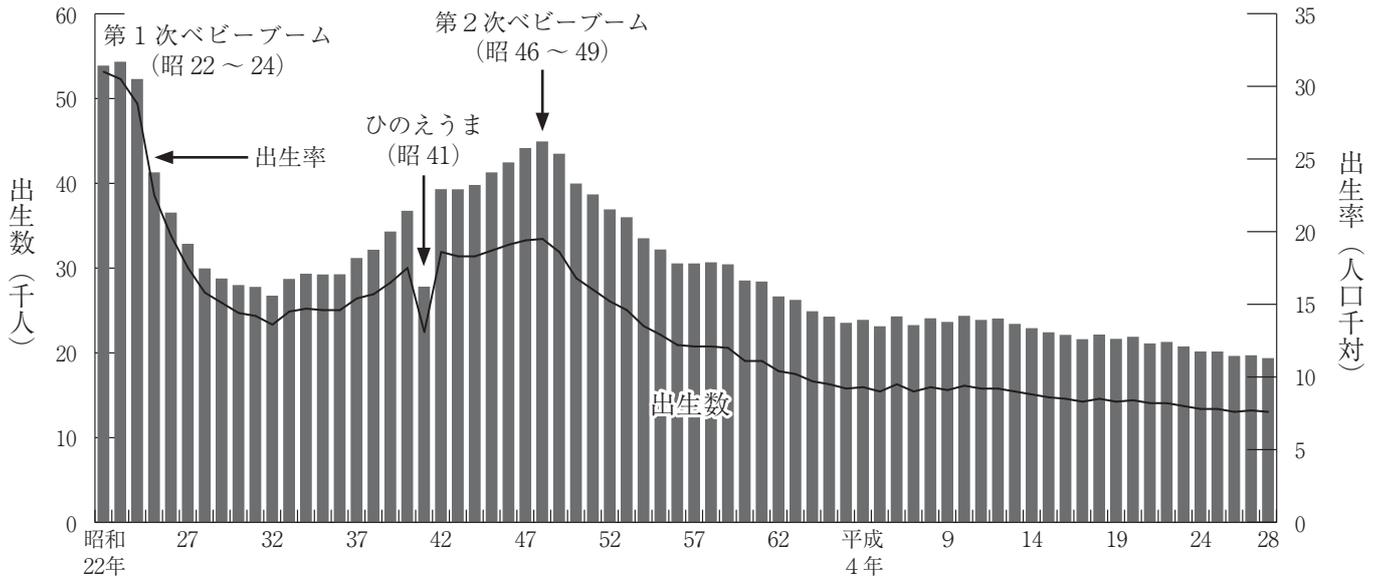
5 乳児死亡：生後 1 年未満の死亡数

6 新生児死亡：乳児死亡のうち、生後 4 週未満の死亡数

7 死産：妊娠満 12 週以後の死産の出産

8 平均発生間隔：1 件当たりの事象発生が、どれだけの間隔をもって発生したのかを表したもの

図1 出生数・出生率の年次推移



合計特殊出生率は 1.34

一前年より 0.01 ポイント低下

全国は 0.01 ポイント低下

平成 28 年の出生率を母の年齢階級別にみると、最も出生率が高かったのは、30～34 歳の層で、出生率は 100.5（出生数 7037 人）となりました。

30～34 歳の出生率は、昭和 53 年以降上昇傾向にあり、平成 12 年には、25～29 歳の層を上回り、その後も出生数・率とも第 1 位となっています。

第 2 位は、25～29 歳の層で、出生率は 73.2（出生数 4684 人）となりました。25～29 歳は昭和 47 年（出生率 2138）をピークに低下傾向が続いています。

第 3 位は 35～39 歳の層で、出生率 60.8（出生数 4801 人）となり、上昇傾向が続いています。

第 4 位は 20～24 歳の層で出生率 18.3（出生数 1370 人）となり、出生率については、はじめて 20 を下回りました。（図 2）

図2 母の年齢階級別出生率の年次推移（人口千対）

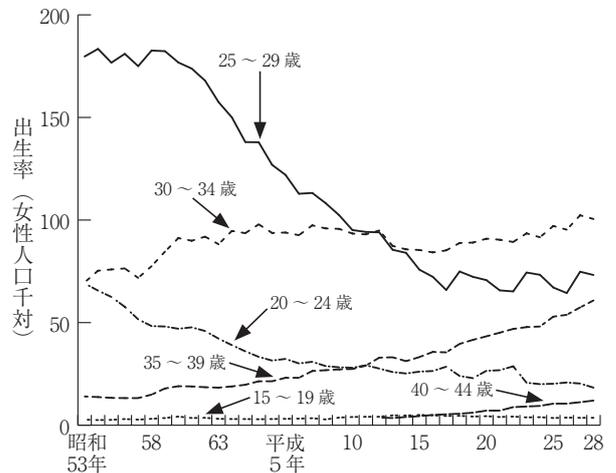


表2 合計特殊出生率の推移

年次	京都府	全国
昭和 40 年※	2.02	2.14
45 ※	2.02	2.13
50 ※	1.81	1.91
55 ※	1.67	1.75
60 ※	1.68	1.76
平成 2 年※	1.48	1.54
7 ※	1.33	1.42
12 ※	1.28	1.36
17 ※	1.18	1.26
18	1.19	1.32
19	1.18	1.34
20	1.22	1.37
21	1.20	1.37
22 ※	1.28	1.39
23	1.25	1.39
24	1.23	1.41
25	1.26	1.43
26	1.24	1.42
27 ※	1.35	1.45
28	1.34	1.44

※は国勢調査年

合計特殊出生率とは、その年の 15 歳から 49 歳までの女性の年齢別出生率を合計した値で、その年の女性の年齢別出生傾向が将来も変わらないと仮定した場合、1 人の女性が一生の間に生む平均の子供の数に相当します。

2 死 亡

—死亡数は増加、死亡率は0.2ポイント上昇—

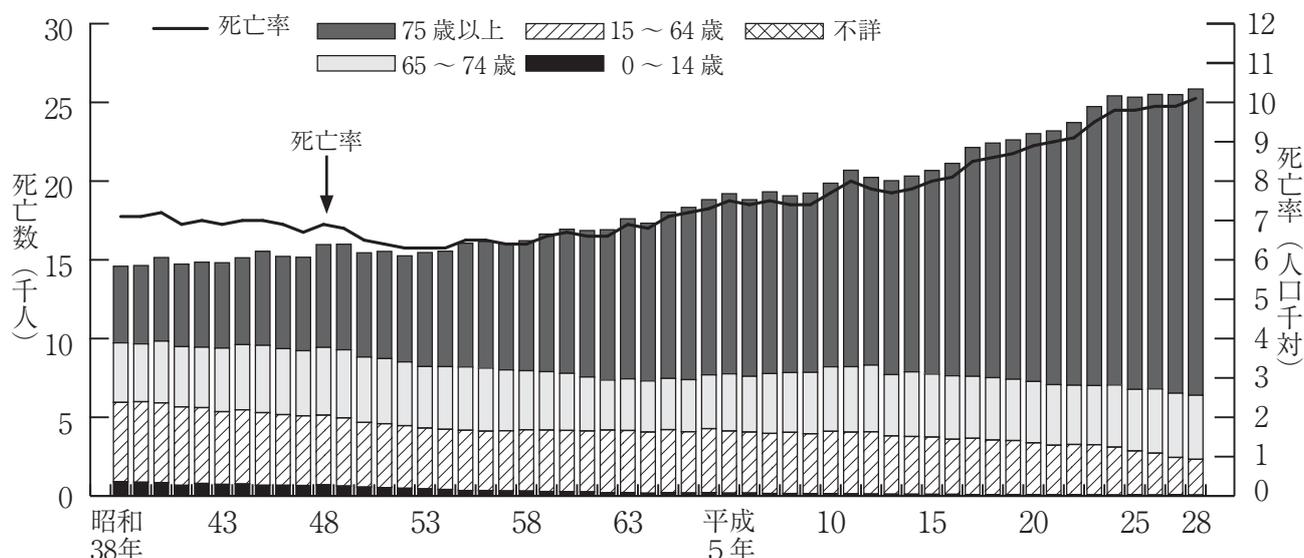
平成28年の死亡数は2万5850人で、前年より355人増加し、死亡率（人口千対）は10.1とはじめて10を上回りました。（表1、図3）

死亡数の推移をみると、昭和44年以降1万5千人～1万9千人台で推移していましたが、平成11年に2万人台となって以後、ゆるやかな増加傾向が続いています。

年齢別死亡数では、0歳～74歳の世代は前年を下回りましたが、75歳以上の世代は増加しました。

死亡率は昭和35年（死亡率7.7）以降低下傾向にあり、52～54年に3年連続6.3と戦後最低を記録した後、ゆるやかな上昇に転じ、平成13年（同7.7）以降は上昇傾向が顕著になり、平成28年は10.1で過去最高となりました。（図3）

図3 死亡数・死亡率の年次推移



3 死 因

—3大生活習慣病のうち、悪性新生物(がん)・心疾患による死亡率が上昇—

死因順位の第1位は悪性新生物（がん）で、平成28年の死亡数は7676人で、前年より102人増加、死亡率（人口10万対）は300.0で、前年より4.8ポイント上昇しました。悪性新生物による死亡が総死亡数に占める割合は29.7%でした。

第2位は心疾患の4383人で、前年より85人増加、死亡率は171.3で、前年より3.8ポイント上昇しました。第3位は肺炎で、平成28年の死亡数は前年より149人減少の2128人、死亡率は5.6ポイント低下し、83.2となりました。

第4位は脳血管疾患の2039人で、死亡率は79.7となり、前年より1.5ポイント低下しました。

第5位は老衰で、死亡数は1774人、第6位は不慮の事故で、死亡数は533人でした。自殺は、死亡数が364人となり、前年より59人減少しま

した。自殺死亡率は14.2でした。

また、悪性新生物、心疾患及び脳血管疾患の3大生活習慣病による死亡が総死亡数に占める割合は、54.5%となりました。（表3、図4）

—悪性新生物(がん)部位別トップは「肺」—

悪性新生物（がん）の主な部位別死亡率（人口10万対）をみると、第1位は前年に引き続き「肺」で死亡率は62.6、前年より0.4ポイント低下しました。

第2位は平成25年から引き続き「大腸」で死亡率は38.1、前年より1.2ポイント低下しました。

第3位は「胃」で死亡率は36.9で前年と同様でした。第4位は「肝」で、死亡率は24.3、前年より0.9ポイント上昇しました。

また、肺、大腸、胃の上位3疾患で悪性新生物死因総数の45.8%を占めています。（図5）

表3 死因順位

死因順位	平成28年	死亡数(人)	死亡率	死亡総数に占める割合(%)	平成27年	死亡数(人)	死亡率	全国(28年)	死亡数(人)	死亡率
第1位	悪性新生物	7,676	300.0	29.7	悪性新生物	7,574	295.2	悪性新生物	372,801	298.2
2	心疾患	4,383	171.3	17.0	心疾患	4,298	167.5	心疾患	197,807	158.2
3	肺炎	2,128	83.2	8.2	肺炎	2,277	88.8	肺炎	119,206	95.3
4	脳血管疾患	2,039	79.7	7.9	脳血管疾患	2,084	81.2	脳血管疾患	109,233	87.4
5	老衰	1,774	69.3	6.9	老衰	1,553	60.5	老衰	92,759	74.2
6	不慮の事故	533	20.8	2.1	不慮の事故	533	20.8	不慮の事故	38,145	30.5
7	腎不全	485	19.0	1.9	腎不全	521	20.3	腎不全	24,580	19.7
8	自殺	364	14.2	1.4	自殺	423	16.5	自殺	20,984	16.8
9	慢性閉塞性肺疾患	332	13.0	1.3	慢性閉塞性肺疾患	343	13.4	大動脈瘤及び解離	18,115	14.5
10	大動脈瘤及び解離	331	12.9	1.3	肝疾患	281	11.0	肝疾患	15,721	12.6

注) 平成27年は確定数
死亡率は人口10万対である。

図4 主要死因別死亡率の年次推移(人口10万対)

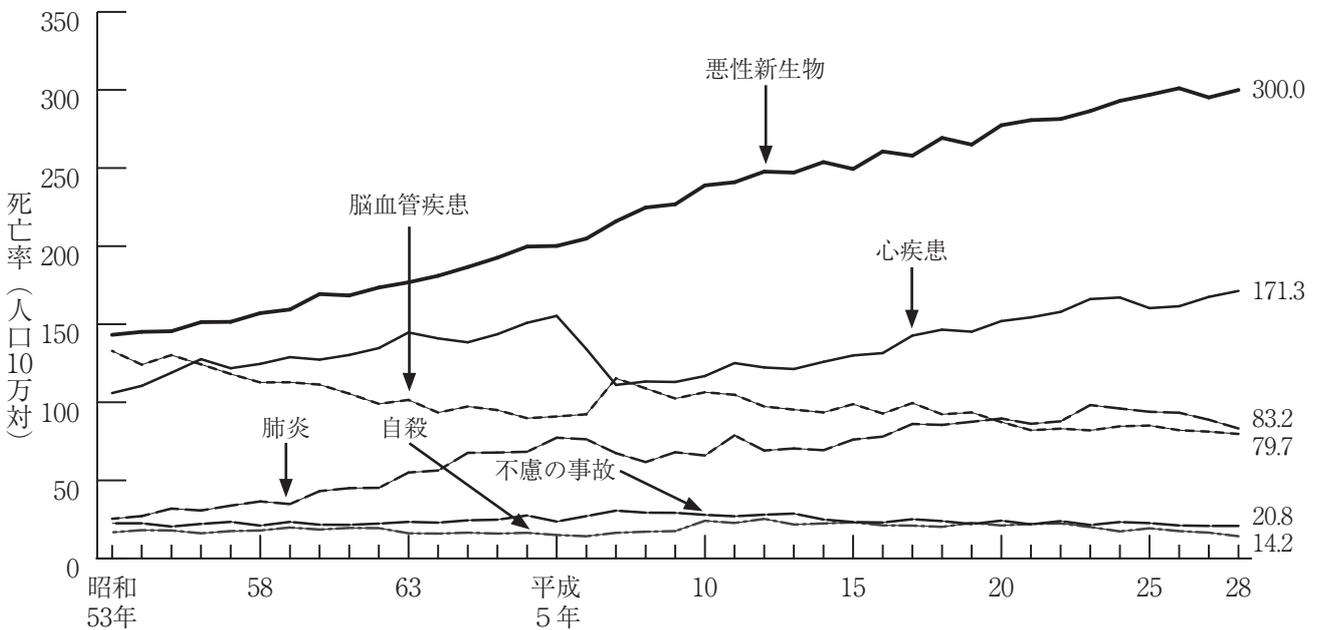
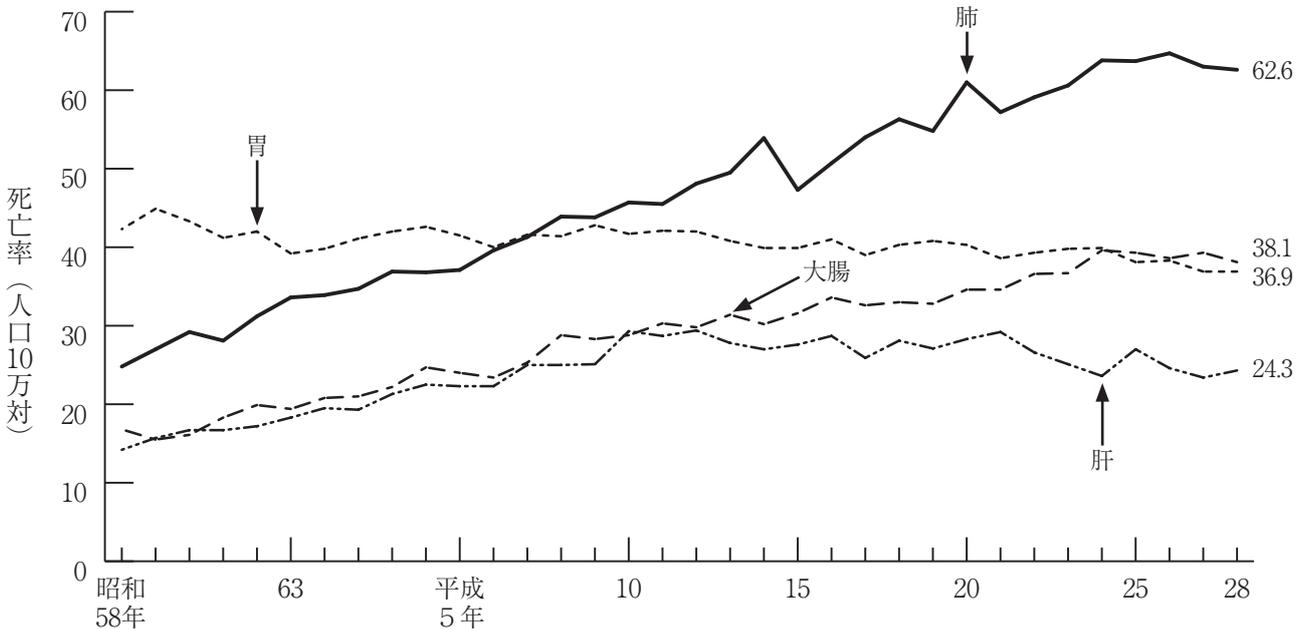


図5 悪性新生物(がん)の主な部位別死亡率の年次推移(人口10万対)



男女別死亡率をみると、男の死亡率（人口10万対）は、「肺」が平成3年以降第1位で、28年は90.8となり、前年より0.8ポイント低下しました。

第2位は「胃」で49.9と、前年より2.3ポイント上昇しました。

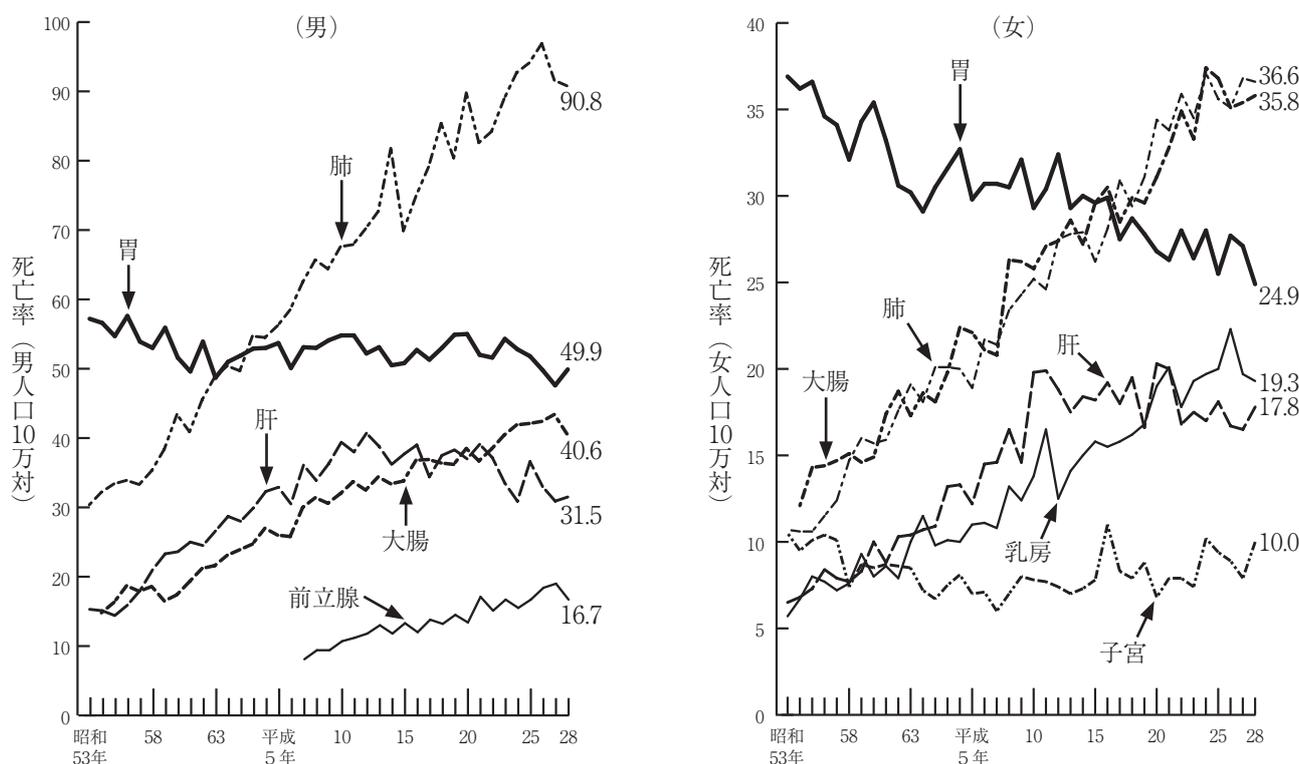
第3位は「大腸」で40.6、第4位は「肝」で31.5となりました。

女の死亡率（人口10万対）は、「肺」が36.6で第1位で、前年より0.2ポイント低下しました。第2位は「大腸」で35.8、第3位は「胃」で24.9となりました。

「乳房」は19.3で前年より0.4ポイント低下しましたが、引き続き上昇傾向にあります。「子宮」は10.0で前年より2.1ポイント上昇しました。

（図6）

図6 悪性新生物（がん）の性別・主な部位別死亡率の年次推移（人口10万対）



- 注1 文中、図5及び図6において肺とは、気管、気管支及び肺の悪性新生物である。
 2 文中、図5及び図6において大腸とは、結腸と直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物である
 3 文中、図5及び図6において肝とは、肝及び肝内胆管の悪性新生物である。
 4 図6において大腸の昭和53年以前の数値は、旧厚生省で集計されていないため不明である。
 5 図6において前立腺の平成7年以前の数値は、旧厚生省で集計されていないため不明である。

4 乳児死亡・新生児死亡

—乳児死亡率は0.4ポイント低下、

新生児死亡率は0.5ポイント低下—

平成28年の乳児死亡数は41人で、前年より9人減少し、乳児死亡率（出生千対）は2.1で、前年より0.4ポイント低下しました。

新生児死亡数は21人で、前年より10人減少し、新生児死亡率（出生千対）は1.1で、前年より0.5ポイント低下しました。（表1）

5 自然増減

—自然減少数は昨年に引き続き5千人を超える—

平成28年の出生数から死亡数を減じた自然増減数は、マイナス6523人となり、依然として自然減少が続いています。自然増減率（人口千対）はマイナス2.5で、前年より0.2ポイント低下しました。（表1）

6 死 産

一死産率は1.0ポイント低下

平成28年の死産数は401胎で前年より26胎減少、死産率（出産千対）は20.3と、前年より1.0ポイント低下しました。（表1）

7 婚 姻

一平均初婚年齢 夫は31.3歳、妻は29.6歳

晩婚化 前年と同じ

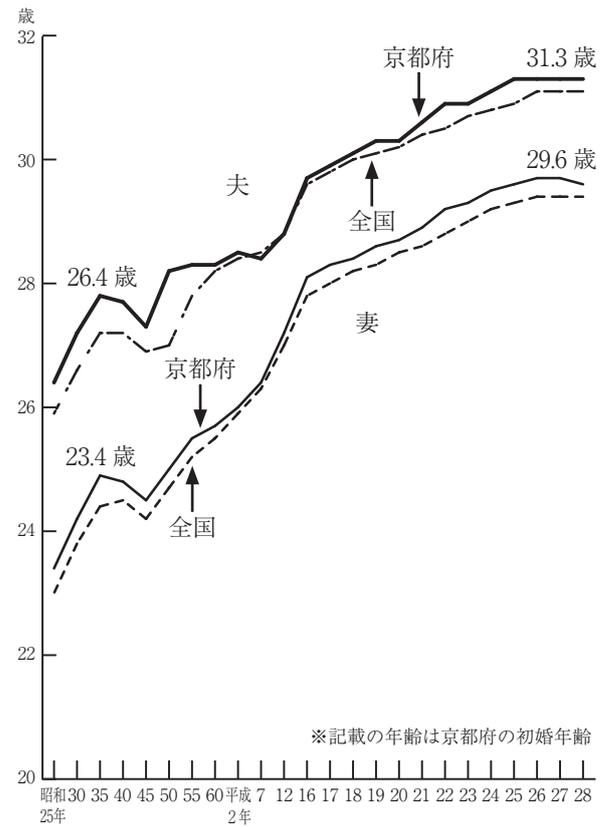
平成28年の婚姻件数は1万2142組で前年より316組減少し、婚姻率（人口千対）は4.7で、前年より0.2ポイント低下しました。（表1）

また、平均初婚年齢は、夫31.3歳、妻29.6歳で、妻は0.1歳低下しています。

平均初婚年齢の推移をみると、昭和25年以降は上昇傾向が続き、昭和25年（夫＝26.4歳、妻＝23.4歳）と比べると、夫は4.9歳、妻は6.2歳上昇しており、男女とも晩婚化が進んでいます。

（図7）

図7 平均初婚年齢の推移



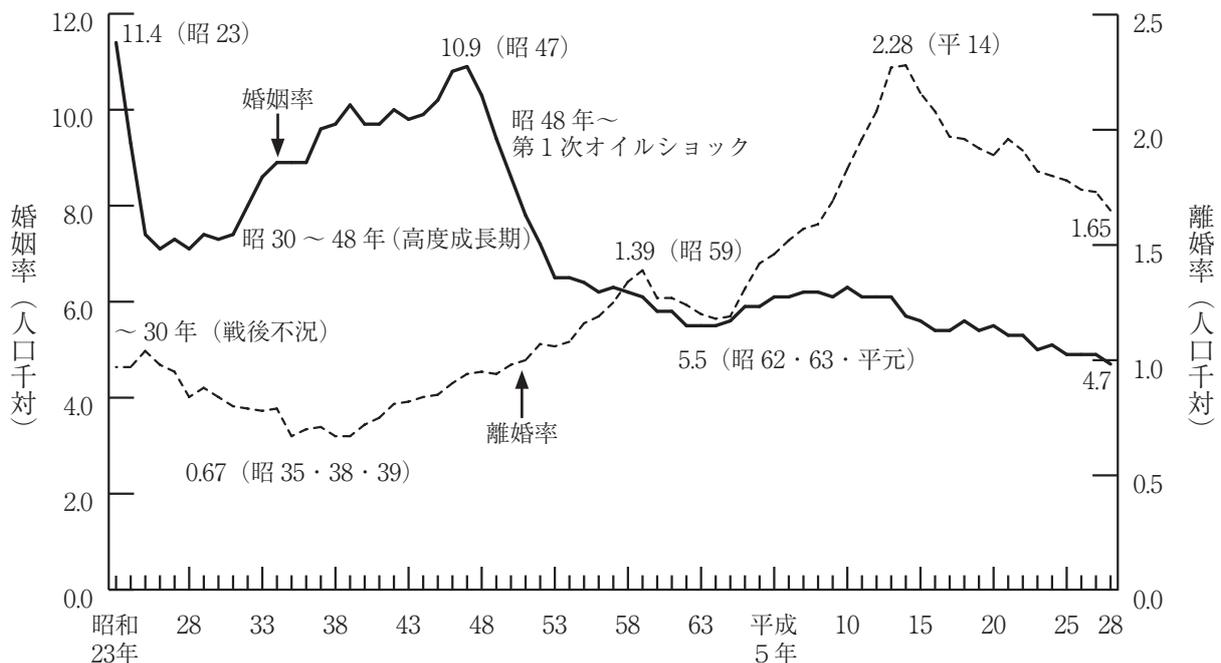
8 離 婚

一離婚件数は減少、離婚率は低下

平成28年の離婚件数は4222組で、前年より212組減少し、離婚率（人口千対）は1.65となり、前年より0.08ポイント低下しました。（表1）

離婚率の推移をみると、昭和35年、38年、39年に戦後最低（離婚率0.67）となった後上昇し、59年以降低下していましたが、平成2年から再び上昇に転じ、平成14年には過去最高の2.28を記録し、その後は低下傾向が続いています。（図8）

図8 婚姻率・離婚率の年次推移（人口千対）



第1表 人口動態（概数）保健所、市町村別（平成28年）

区 分	出生数			死亡数			乳 児 死亡数	新生児 死亡数	死 産 数	婚 件	姻 数	離 件	婚 数	自 然 増加数
	総数	男	女	総数	男	女								
総 数	19,327	9,863	9,464	25,850	13,126	12,724	41	21	401	12,142	4,222	△	6,523	
京 都 市	10,921	5,564	5,357	13,986	6,997	6,989	22	10	233	7,510	2,460	△	3,065	
その他の市町村	8,406	4,299	4,107	11,864	6,129	5,735	19	11	168	4,632	1,762	△	3,458	
乙 訓 保 健 所	1,325	659	666	1,287	682	605	3	2	18	751	201		38	
向 日 市	470	233	237	488	248	240	2	1	3	267	87	△	18	
長 岡 京 市	709	359	350	689	375	314	1	1	13	390	92		20	
大 山 崎 町	146	67	79	110	59	51	-	-	2	94	22		36	
山 城 北 保 健 所	3,049	1,577	1,472	3,922	2,115	1,807	6	4	58	1,665	751	△	873	
宇 治 市	1,288	643	645	1,643	889	754	4	3	25	715	323	△	355	
城 陽 市	493	282	211	718	383	335	1	-	9	308	112	△	225	
八 幡 市	493	265	228	686	386	300	-	-	11	283	157	△	193	
京 田 辺 市	571	281	290	534	277	257	-	-	8	223	90		37	
久 御 山 町	118	61	57	153	84	69	1	1	2	83	27	△	35	
井 手 町	34	20	14	95	49	46	-	-	1	25	19	△	61	
宇 治 田 原 町	52	25	27	93	47	46	-	-	2	28	23	△	41	
山 城 南 保 健 所	962	488	474	983	525	458	5	3	21	455	169	△	21	
木 津 川 市	672	344	328	600	326	274	4	3	10	294	117		72	
笠 置 町	2	1	1	30	17	13	-	-	-	4	1	△	28	
和 束 町	18	5	13	58	20	38	-	-	-	15	6	△	40	
精 華 町	258	130	128	259	144	115	1	-	11	130	41	△	1	
南 山 城 村	12	8	4	36	18	18	-	-	-	12	4	△	24	
南 丹 保 健 所	889	465	424	1,508	719	789	3	1	27	490	211	△	619	
亀 岡 市	602	313	289	797	374	423	1	1	18	322	144	△	195	
南 丹 市	215	120	95	462	222	240	1	-	6	123	47	△	247	
京 丹 波 町	72	32	40	249	123	126	1	-	3	45	20	△	177	
中 丹 西 保 健 所	718	381	337	1,009	509	500	-	-	11	427	94	△	291	
福 知 山 市	718	381	337	1,009	509	500	-	-	11	427	94	△	291	
中 丹 東 保 健 所	847	416	431	1,570	783	787	1	1	23	512	203	△	723	
舞 鶴 市	647	313	334	1,022	515	507	1	1	17	398	156	△	375	
綾 部 市	200	103	97	548	268	280	-	-	6	114	47	△	348	
丹 後 保 健 所	616	313	303	1,585	796	789	1	-	10	332	133	△	969	
宮 津 市	83	39	44	346	175	171	-	-	-	55	27	△	263	
京 丹 後 市	371	185	186	841	426	415	1	-	9	192	83	△	470	
伊 根 町	12	10	2	63	35	28	-	-	1	12	-	△	51	
与 謝 野 町	150	79	71	335	160	175	-	-	-	73	23	△	185	

第2表 人口動態統計 実数及び率の年次推移

区 分	出 生		死 亡		乳児死亡		死 産		婚 姻		離 婚		自然増加	
	実 数	率 (人口千対)	実 数	率 (人口千対)	実 数	率 (出生千対)	実 数	率 (出産千対)	実 数	率 (人口千対)	実 数	率 (人口千対)	実 数	率 (人口千対)
昭和22年	53,828	31.0	25,686	14.8	3,705	68.8	2,429	43.2	18,294	10.5	1,750	1.01	28,142	16.2
23	54,287	30.5	19,892	11.2	2,866	52.8	2,920	51.0	20,285	11.4	1,727	0.97	34,395	19.3
24	52,248	28.8	19,638	10.8	2,058	39.4	4,313	76.2	16,916	9.3	1,765	0.97	32,610	18.0
25	41,236	22.5	17,850	9.7	2,079	50.4	4,587	100.1	13,643	7.4	1,903	1.04	23,386	12.8
26	36,493	19.7	16,341	8.8	1,804	49.4	4,452	108.7	13,168	7.1	1,813	0.98	20,152	10.9
27	32,802	17.5	15,417	8.2	1,401	42.7	3,943	107.3	13,705	7.3	1,788	0.95	17,385	9.3
28	29,907	15.8	15,562	8.2	1,237	41.4	3,672	109.4	13,388	7.1	1,591	0.84	14,345	7.6
29	28,717	15.1	14,139	7.4	1,089	37.9	3,516	109.1	14,109	7.4	1,673	0.88	14,578	7.7
30	27,943	14.4	13,797	7.1	909	32.5	3,319	106.2	14,079	7.3	1,630	0.84	14,146	7.3
31	27,724	14.2	15,081	7.7	963	34.7	3,285	105.9	14,488	7.4	1,560	0.80	12,643	6.5
32	26,688	13.6	15,549	7.9	843	31.6	3,234	108.1	15,685	8.0	1,556	0.79	11,139	5.7
33	28,665	14.5	14,356	7.3	811	28.3	3,455	107.6	17,041	8.6	1,535	0.78	14,309	7.2
34	29,282	14.7	14,610	7.3	818	27.9	3,479	106.2	17,651	8.9	1,577	0.79	14,672	7.4
35	29,194	14.6	15,265	7.7	747	25.6	3,356	103.1	17,709	8.9	1,327	0.67	13,929	7.0
36	29,213	14.6	14,866	7.4	746	25.5	3,372	103.5	17,960	8.9	1,410	0.70	14,347	7.1
37	31,129	15.4	15,080	7.4	695	22.3	3,468	100.2	19,459	9.6	1,437	0.71	16,049	7.9
38	32,108	15.7	14,555	7.1	638	19.9	3,399	95.7	19,931	9.7	1,379	0.67	17,553	8.6
39	34,258	16.5	14,613	7.1	612	17.9	3,395	90.2	20,941	10.1	1,396	0.67	19,654	9.5
40	36,703	17.5	15,109	7.2	587	16.0	3,284	82.1	20,310	9.7	1,520	0.72	21,594	10.3
41	27,755	13.1	14,732	6.9	475	17.1	2,858	93.4	20,513	9.7	1,587	0.75	13,023	6.1
42	39,254	18.6	14,813	7.0	573	14.6	2,902	68.8	21,160	10.0	1,718	0.81	24,441	11.6
43	39,240	18.3	14,868	6.9	521	13.3	2,882	68.4	21,098	9.8	1,755	0.82	24,372	11.4
44	39,750	18.3	15,135	7.0	575	14.5	2,813	66.1	21,440	9.9	1,822	0.84	24,615	11.3
45	41,235	18.7	15,577	7.0	481	11.7	2,704	61.5	22,621	10.2	1,871	0.85	35,658	11.6
46	42,413	19.1	15,279	6.9	494	11.6	2,692	59.7	24,143	10.8	2,000	0.90	27,134	12.2
47	44,107	19.4	15,208	6.7	454	10.3	2,535	54.4	24,826	10.9	2,135	0.94	28,899	12.7
48	44,885	19.5	15,995	6.9	478	10.6	2,509	52.9	23,850	10.3	2,201	0.95	28,890	12.5
49	43,438	18.6	15,986	6.8	433	10.0	2,379	51.9	21,851	9.4	2,192	0.94	27,452	11.8
50	39,921	16.8	15,460	6.5	353	8.8	2,192	52.1	20,514	8.6	2,329	0.98	24,461	10.3
51	38,636	16.0	15,544	6.4	344	8.9	2,359	57.5	28,738	7.8	2,401	1.00	23,092	9.6
52	36,870	15.2	15,260	6.3	303	8.2	1,995	51.3	17,507	7.2	2,599	1.07	21,610	8.9
53	35,943	14.6	15,464	6.3	289	8.0	1,810	47.9	16,031	6.5	2,590	1.06	20,479	8.3
54	33,464	13.5	15,553	6.3	240	7.2	1,698	48.3	16,117	6.5	2,661	1.08	17,911	7.2
55	32,139	12.9	16,059	6.5	209	6.5	1,622	48.0	15,916	6.4	2,884	1.16	16,080	6.5
56	30,498	12.2	16,174	6.5	200	6.6	1,662	51.7	15,571	6.2	2,980	1.19	14,324	5.7
57	30,493	12.1	16,059	6.4	194	6.4	1,522	47.5	15,794	6.3	3,134	1.25	14,434	5.7
58	30,627	12.1	16,214	6.4	193	6.3	1,435	44.8	15,776	6.2	3,382	1.34	14,413	5.7
59	30,390	12.0	16,637	6.6	181	6.0	1,325	41.8	15,370	6.1	3,529	1.39	13,753	5.4
60	28,479	11.1	16,942	6.6	143	5.0	1,360	45.6	14,932	5.8	3,248	1.27	11,537	4.5
61	28,358	11.1	16,864	6.6	148	5.2	1,282	43.3	14,839	5.8	3,241	1.27	11,494	4.5
62	26,603	10.4	16,912	6.6	121	4.5	1,252	44.9	14,025	5.5	3,179	1.24	9,691	3.8
63	26,192	10.2	17,608	6.9	135	5.2	1,093	40.1	14,076	5.5	3,071	1.20	8,584	3.4
平成元年	24,855	9.7	17,327	6.8	99	4.0	1,015	39.2	14,026	5.5	3,021	1.18	7,528	2.9
2	24,209	9.5	18,031	7.1	118	4.9	1,039	41.2	14,337	5.6	3,050	1.19	6,178	2.4
3	23,487	9.2	18,331	7.2	111	4.7	947	38.8	15,018	5.9	3,346	1.31	5,156	2.0
4	23,838	9.3	18,822	7.3	129	5.4	919	37.1	15,101	5.9	3,640	1.42	5,016	2.0
5	23,082	9.0	19,202	7.5	125	5.4	826	34.5	15,647	6.1	3,738	1.46	3,880	1.5
6	24,245	9.5	18,821	7.4	122	5.0	838	33.4	15,716	6.1	3,891	1.52	5,424	2.1
7	23,219	9.0	19,321	7.5	97	4.2	777	32.4	15,887	6.2	4,047	1.57	3,898	1.5
8	24,023	9.3	19,068	7.4	95	4.0	748	30.2	16,153	6.2	4,115	1.59	4,955	1.9
9	23,595	9.1	19,239	7.4	91	3.9	701	28.9	15,869	6.1	4,384	1.69	4,356	1.7
10	24,312	9.4	19,868	7.7	79	3.2	736	29.4	16,273	6.3	4,732	1.83	4,444	1.7
11	23,831	9.2	20,690	8.0	95	4.0	699	28.5	15,682	6.1	5,089	1.96	3,141	1.2
12	23,997	9.2	20,233	7.8	78	3.3	694	28.1	15,781	6.1	5,403	2.08	3,763	1.4
13	23,364	9.0	20,027	7.7	60	2.6	698	29.0	15,775	6.1	5,903	2.27	3,336	1.3
14	22,859	8.8	20,320	7.8	68	3.0	702	29.8	14,899	5.7	5,922	2.28	2,539	1.2
15	22,371	8.6	20,669	8.0	67	3.0	664	28.8	14,478	5.6	5,612	2.16	1,702	0.7
16	22,066	8.5	21,126	8.1	63	2.9	721	31.6	14,127	5.4	5,408	2.08	940	0.4
17	21,560	8.3	22,134	8.5	54	2.5	600	27.1	14,030	5.4	5,116	1.97	△ 574	△ 0.2
18	22,100	8.5	22,419	8.6	48	2.2	559	24.7	14,477	5.6	5,091	1.96	△ 319	△ 0.1
19	21,597	8.3	22,619	8.7	51	2.4	521	23.6	13,978	5.4	4,962	1.92	△ 1,022	△ 0.4
20	21,842	8.4	23,015	8.9	54	2.5	507	22.7	14,239	5.5	4,877	1.89	△ 1,173	△ 0.5
21	21,058	8.2	23,191	9.0	44	2.1	432	20.1	13,640	5.3	5,054	1.96	△ 2,133	△ 0.8
22	21,234	8.2	23,714	9.1	52	2.4	482	22.2	13,664	5.3	4,964	1.91	△ 2,480	△ 1.0
23	20,707	8.0	24,733	9.5	40	1.9	476	22.5	12,900	5.0	4,713	1.82	△ 4,026	△ 1.6
24	20,111	7.8	25,416	9.8	40	2.0	464	22.6	13,189	5.1	4,646	1.80	△ 5,305	△ 2.1
25	20,106	7.8	25,332	9.8	52	2.6	440	21.4	12,746	4.9	4,581	1.78	△ 5,226	△ 2.0
26	19,583	7.6	25,507	9.9	35	1.8	447	22.3	12,671	4.9	4,462	1.74	△ 5,924	△ 2.3
27	19,662	7.7	25,495	9.9	50	2.5	427	21.3	12,458	4.9	4,434	1.73	△ 5,833	△ 2.3
28	19,327	7.6	25,850	10.1	41	2.1	401	20.3	12,142	4.7	4,222	1.65	△ 6,523	△ 2.5

注 平成28年は概数である。